

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2016年第8週  
(2月22日～2月28日)

\* 2016年3月2日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成28(2016)年3月3日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2016年8週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		5週	6週	7週	8週	年累計	8週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	64	53	67	56	497	340	3,134
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 <sup>*1</sup>							
	中東呼吸器症候群 <sup>*2</sup>							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9) <sup>*3</sup>							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		2			4	4	25
	腸管出血性大腸菌感染症	2		2	1	11	13	105
	腸チフス	1		1		5		8
	パラチフス					2		2
四類	E型肝炎	2	3		1	10	6	63
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		2	2	7	5	46
	エキノコックス症							2
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	ジカウイルス感染症 <sup>*4</sup>						1	1
	重症熱性血小板減少症候群 <sup>*5</sup>							2
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
つつが虫病							30	
デング熱	2	1		1	12	1	38	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

\*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*4 2016年2月15日より新たに追加指定された。

\*5 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		5週	6週	7週	8週	年累計	8週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							3
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア				1	1		3
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
レジオネラ症	2	3	3	1	16	16	169	
レプトスピラ症						1	3	
ロッキー山紅斑熱								
2016/3/2集計								

( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 56件** 肺結核 25件、その他の結核 10件、肺結核及びその他の結核 1件、無症状病原体保有者 19件、疑似症 1件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、10代 1件、20代 3件、30代 3件、40代 7件、50代 5件、60代 10件、70代 15件、80代 8件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 52件、ネパール 1件、パラオ 1件、米国 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 1件** 患者、血清型・毒素型はO157 VT2、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

〈四類感染症〉

**E型肝炎 1件** 患者、年齢は60代、推定感染地はベトナム、推定感染経路は経口感染であった。

**A型肝炎 2件** 患者 2件、年齢は50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 1件、台湾 1件、推定感染経路は経口感染(生カキ・刺身) 1件、不明 1件であった。

**デング熱 1件** 患者、病型はデング熱、血清型は2型、年齢は20代、推定感染地はタイであった。

**マラリア 1件** 患者、病型は熱帯熱、年齢は60代、推定感染地はカメルーンであった。

**レジオネラ症 1件** 病型は肺炎型、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2016年8週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		5週	6週	7週	8週	年累計	8週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	4	1	2	5	33	12	189
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）		1	2	3	11	5	36
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 <sup>*2</sup>	6	4	1	5	36	22	214
	急性脳炎 <sup>*1</sup>	7	4	1	7	33	19	184
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2				4	1	35
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	1	2		17	7	92
	後天性免疫不全症候群	4	12	11	8	72	17	204
	ジアルジア症					2		9
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	1		6	1	47
	侵襲性髄膜炎菌感染症						1	7
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	3	11	8	66	44	483
	水痘(入院例に限る) <sup>*2</sup>	2				8	1	36
	先天性風しん症候群							
	梅毒	31	26	31	27	245	52	512
	播種性クリプトコックス症 <sup>*2</sup>					1	2	19
	破傷風						1	7
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							4
風しん						2	10	
麻しん						1	2	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 <sup>*2</sup>							6	

2016/3/2集計

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、バネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2014年9月19日より新たに追加指定された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 5件** 病型は腸管 5件、年齢は40代 2件、50代 3件、推定感染地は国内 3件、タイ 1件、台湾 1件、推定感染経路は異性間性的接触 1件、経口感染 1件、不明 3件であった。腸管のうち1件は、第8週報告の晩期顕症梅毒と同一人物であった。

**ウイルス性肝炎 3件** B型 2件、C型 1件、年齢は30代 1件、40代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、異性間 1件)、不明 1件であった。C型は、第8週報告の早期顕症梅毒Ⅱ期と同一人物であった。

**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 5件** 患者 5件、病原菌はエンテロバクター・クロアカ 3件、クレブシエラ・ニューモニエ 2件、年齢は60代 1件、70代 3件、80代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は手術部位感染 1件、医療器具関連感染(末梢静脈ライン) 1件、以前からの保菌 1件、以前からの保菌又は医療器具関連感染(尿路カテーテル) 1件、不明 1件、90日以内の海外渡航歴は無し5件であった。80代の患者は死亡が確認された。

**急性脳炎 7件** 病原体はインフルエンザウイルス 6件(A型 3件、B型 2件、型不明 1件)、病原体不明 1件、年齢は10歳未満 7件(うち5歳未満 5件)、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 6件、不明 1件であった。

**後天性免疫不全症候群 8件** AIDS 1件、無症候キャリア 7件、AIDS患者の年齢は40代、無症候キャリアの年齢は20代 2件、30代 3件、40代 2件、推定感染地は国内 5件、中国 1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 4件、異性間 3件)、不明 1件であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 8件** 血清型は検査未実施 8件、年齢は5歳未満 1件、30代 3件、40代 1件、60代 1件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 4件、不明 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価4回接種済み 1件、無し 3件、不明 4件であった。

**梅毒 27件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 7件、早期顕症梅毒Ⅱ期 6件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 13件、年齢は10代 2件、20代 9件、30代 7件、40代 6件、50代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 27件、推定感染経路は性的接触 26件(同性間 7件、異性間 14件、性別不明 5件)、不明 1件であった。早期顕症梅毒Ⅱ期のうち1件は第8週報告のウイルス性肝炎(C型)と同一人物であり、晩期顕症梅毒は第8週報告のアメーバ赤痢(腸管)と同一人物であった。

※ 第6週該当分として〔五類〕後天性免疫不全症候群 2件の追加報告があった。

※ 第7週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件の追加報告があった。

# 定点把握対象疾患 報告数 2016年8週

上段: 報告数  
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2016年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		5週	6週	7週	8週		
小児科	RSウイルス感染症	67	45	32	32	260	264
		0.26	0.17	0.12	0.12		
	咽頭結膜熱	64	56	52	48		
		0.25	0.21	0.20	0.18		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	880	780	738	774		
		3.37	2.98	2.83	2.98		
	感染性胃腸炎	2,203	1,843	1,889	1,762		
		8.44	7.03	7.24	6.78		
	水痘	123	117	98	71		
		0.47	0.45	0.38	0.27		
	手足口病	7	8	8	8		
		0.03	0.03	0.03	0.03		
	伝染性紅斑	76	82	77	64		
		0.29	0.31	0.30	0.25		
突発性発しん	115	90	111	104			
	0.44	0.34	0.43	0.40			
百日咳		1	2	4			
		0.00	0.01	0.02			
ヘルパンギーナ	4	1	1	4			
	0.02	0.00	0.00	0.02			
流行性耳下腺炎	147	118	165	112			
	0.56	0.45	0.63	0.43			
川崎病 *1	2	4	5	2			
	0.01	0.02	0.02	0.01			
不明発しん症 *1	14	11	15	12			
	0.05	0.04	0.06	0.05			
インフル エンザ	インフルエンザ *2	16,365	15,494	12,413	10,688	414	419
		39.43	37.25	29.91	25.82		
眼科	急性出血性結膜炎					39	39
	流行性角結膜炎	21	18	22	20		
		0.55	0.46	0.56	0.51		
基幹	細菌性髄膜炎 *3				1	25	25
					0.04		
	無菌性髄膜炎	1	1	1			
		0.04	0.04	0.04			
	マイコプラズマ肺炎	14	14	11	5		
		0.56	0.56	0.44	0.20		
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	2		1			
	0.04	0.08		0.04			
感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	3	3	13	3			
	0.12	0.12	0.52	0.12			
インフルエンザ入院	64	82	71	49			
	2.56	3.28	2.84	1.96			
2016/3/2集計							

\*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

## ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少したが、流行警報は継続している。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2016年8週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	4			13	2		1	2			
6～11か月	3	1	4	85	2	1	2	39			
1歳	14	16	23	191	7	2	3	51		1	4
2歳	7	5	35	177	3	1	10	9			3
3歳	2	3	57	129	6	1	7	1			9
4歳	2	10	99	172	6		10	1		2	10
5歳		5	101	138	15		12				25
6歳		3	119	111	8		6	1			17
7歳		3	82	90	7		3				12
8歳			76	73	5		2				5
9歳			43	79	5		3				8
10～14歳		1	97	199	4	3	5			1	15
15～19歳			3	57							3
20～29歳		1	35	248	1				4		1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	32	48	774	1,762	71	8	64	104	4	4	112
先週比		-4	36	-127	-27		-13	-7	2	3	-53

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月		1	25								1
6～11か月	1	1	126							1	3
1歳	1	4	381		2					1	5
2歳			408					1		1	4
3歳		1	511					1			5
4歳		1	707		1	1		1			2
5歳		1	740		1						3
6歳		1	860								1
7歳			834								2
8歳			677								2
9歳			572								1
10～14歳		1	1,761		1			1			1
15～19歳			421								1
20～29歳		1	407		2						1
30～39歳			767		8						1
40～49歳			764		3						2
50～59歳			354					1			1
60～69歳			235		1						4
70～79歳			102		1				1		2
80歳以上			36								7
合計	2	12	10,688		20	1		5	1	3	49
先週比	-3	-3	-1,725		-2	1	-1	-6	1	-10	-22

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数 【保健所別】 2016年8週

	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田		0.67	0.33	1.33							
中央区			3.00	15.50			0.50				
みなと	0.67	0.50	2.67	5.67	0.33	0.17		0.33			0.17
新宿区	0.88		2.38	6.75	0.13		0.25	0.25			
文京		0.25	2.00	6.25	0.75		0.50	0.25			0.25
台東	0.50	0.25	0.50	9.75	0.75	0.50		0.75			0.25
墨田区	0.20		3.20	4.00	0.20		0.40				0.20
江東区		0.11	3.11	12.33	0.22	0.11	0.56	0.22			1.11
品川区			1.00	7.00	0.13			0.25			
目黒区	0.40		1.80	6.20						0.20	
大田区	0.08	0.46	2.23	10.92	0.15		0.31	0.38			0.23
世田谷	0.06	0.31	3.06	5.88	0.31		0.19	0.50			0.19
渋谷区			0.75	4.25	0.25		0.50	1.00			
中野区		0.17	4.50	10.00	0.50		0.17	0.83			
杉並			2.60	6.40	0.40		0.10	0.30			0.10
池袋		0.25		1.75	0.50						0.25
北区	0.14		1.57	4.00	0.43			0.43			0.43
荒川区		0.25	5.25	8.25	1.50			0.50			0.75
板橋区		0.20	1.00	3.40	0.30		0.10	0.40			0.30
練馬区		0.15	4.15	7.31	0.38		0.23	0.46			0.46
足立	0.23		2.15	8.08	0.15	0.15	0.23	0.08			1.23
葛飾区	0.25		4.00	6.63	0.13	0.13	0.25				0.50
江戸川	0.27	0.18	6.45	7.73	0.18		0.36	0.55			0.45
八王子市		0.64	4.18	12.64	0.27		0.09	0.45		0.09	0.91
町田市		0.25	5.38	10.38	0.25		0.38	0.75			0.38
西多摩			1.88	3.75			0.63	0.50			0.75
南多摩	0.22		1.67	4.67	0.11			0.11			0.33
多摩立川	0.14		4.07	4.21	0.07	0.07	0.36	0.29		0.14	0.43
多摩府中	0.05	0.14	2.14	5.19	0.14		0.33	0.71	0.19		0.48
多摩小平		0.53	4.20	5.20	0.60		0.47	0.67			0.80
島しょ			16.00								
東京都	0.12	0.18	2.98	6.78	0.27	0.03	0.25	0.40	0.02	0.02	0.43

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			13.00								1.00
中央区			22.00		1.00						
みなと			22.78						1.00		1.00
新宿区			17.33		1.00						1.00
文京			22.29		1.00						3.00
台東			24.71								
墨田区			27.25					1.00			9.00
江東区	0.11	0.11	24.43								
品川区			15.83								
目黒区			18.88								
大田区	0.08		25.40								
世田谷			26.52								4.00
渋谷区			13.00		1.00						
中野区			26.50		1.00						
杉並			19.00								
池袋			20.71		1.00						5.00
北区			21.73								
荒川区			32.29								
板橋区			14.50		4.00						2.00
練馬区			23.90								
足立		0.08	24.40								
葛飾区			29.77		3.00			3.00			4.00
江戸川			29.11		0.50						
八王子市		0.18	37.28								1.00
町田市		0.50	29.77								
西多摩			30.43								1.00
南多摩		0.11	32.21								
多摩立川		0.07	24.81								
多摩府中		0.05	29.06			0.33				1.00	1.33
多摩小平		0.07	38.78		0.50			0.50			3.50
島しょ			12.00								
東京都	0.01	0.05	25.82		0.51	0.04		0.20	0.04	0.12	1.96



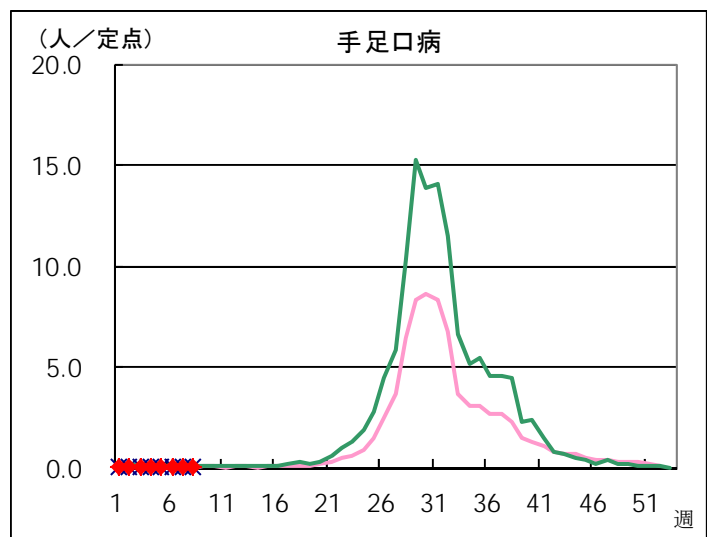
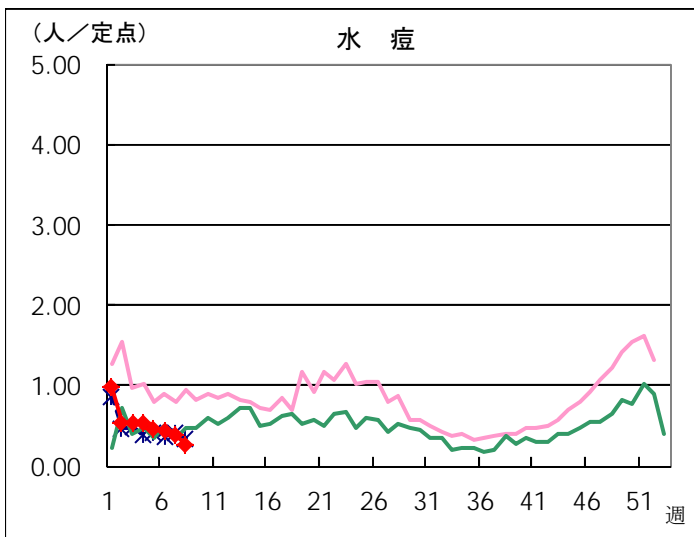
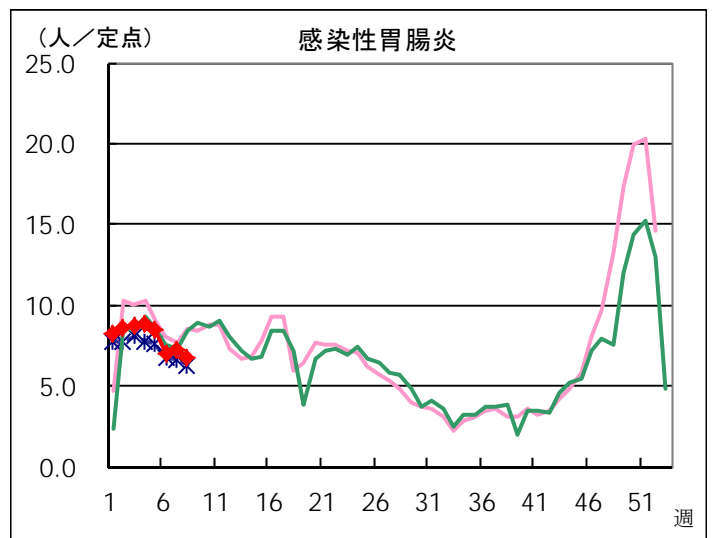
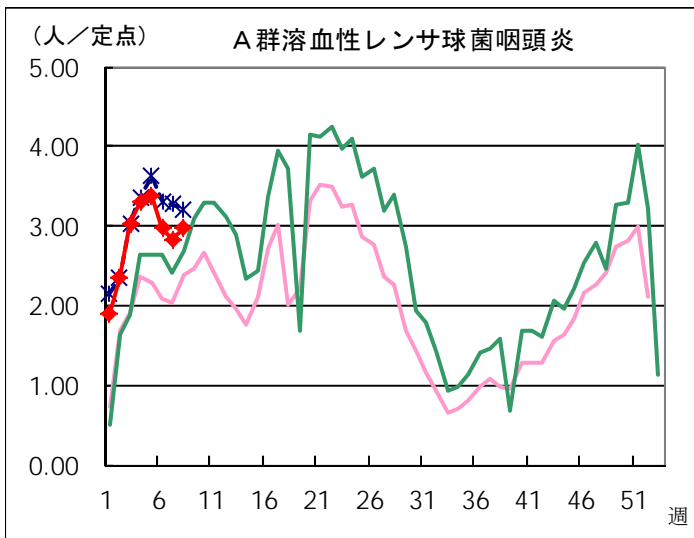
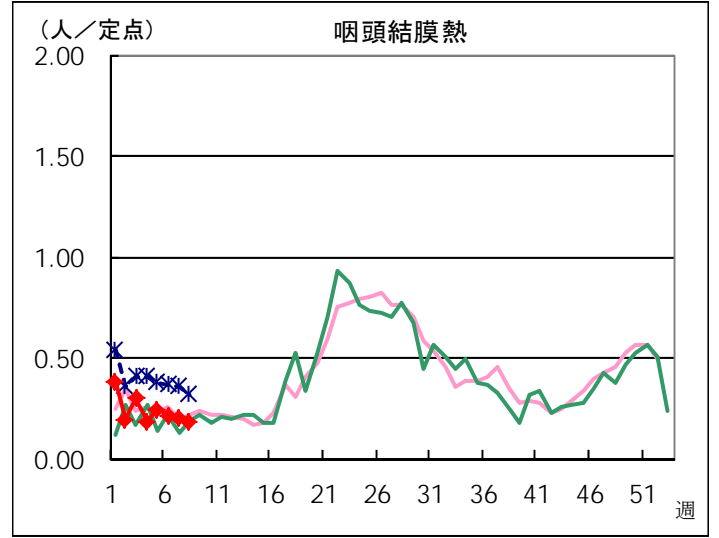
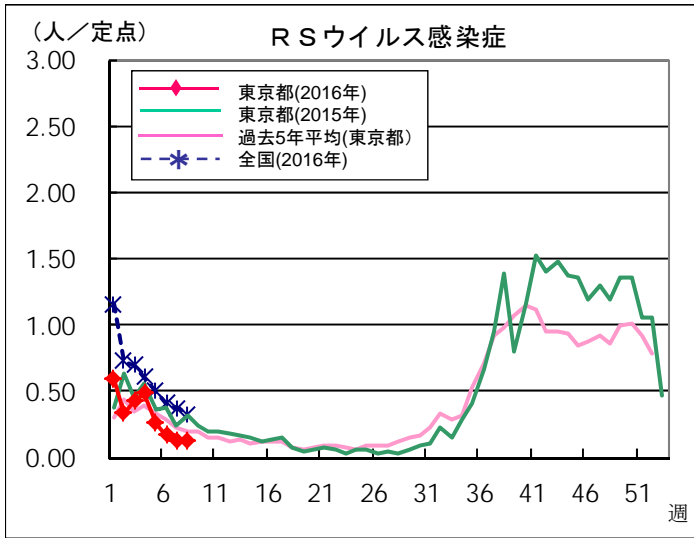
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2016年8週

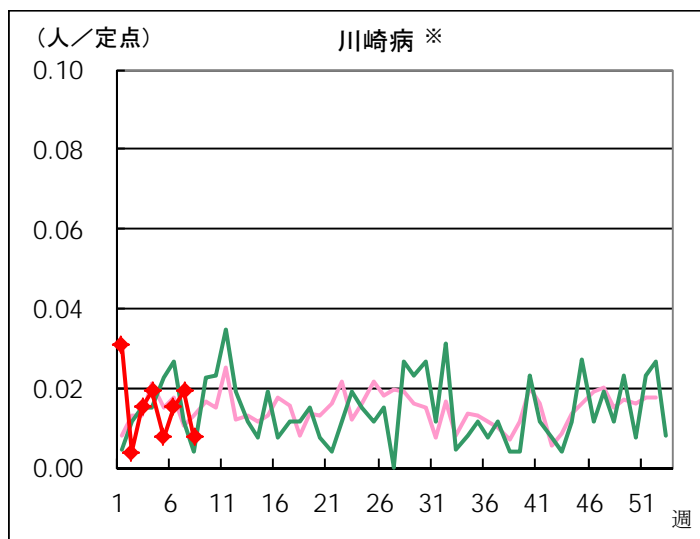
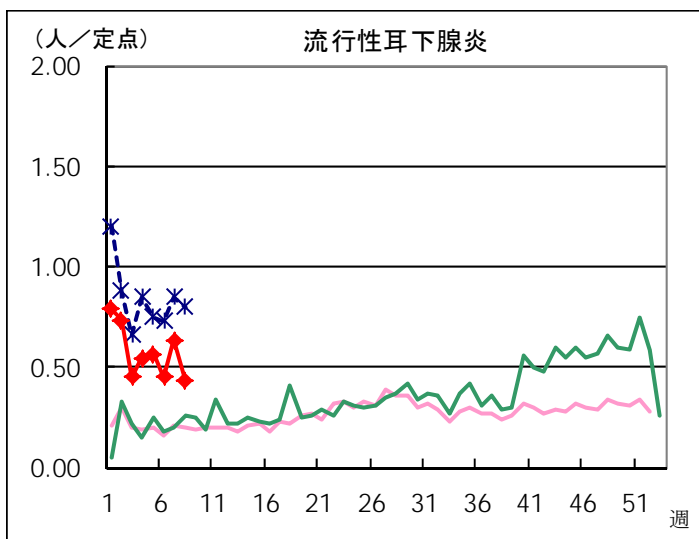
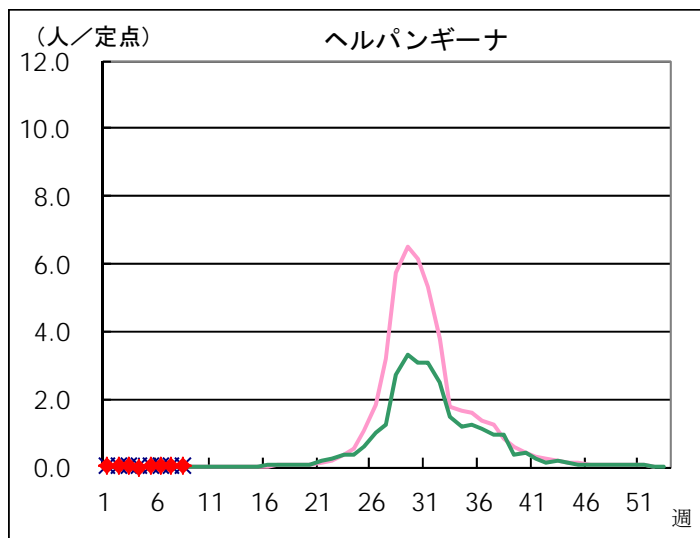
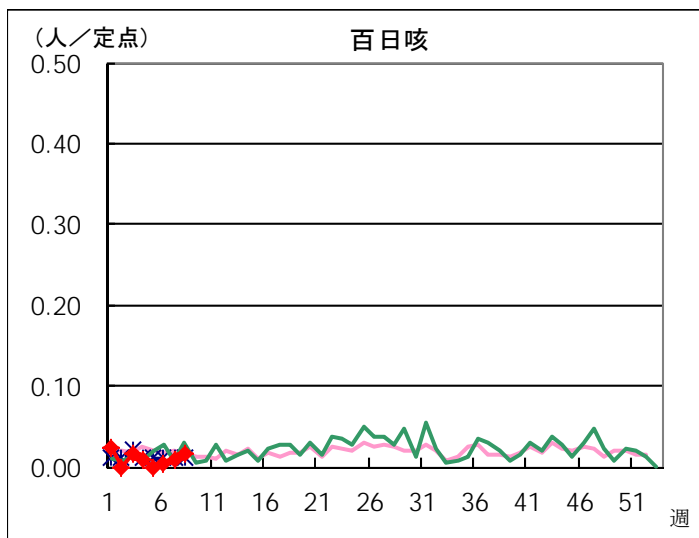
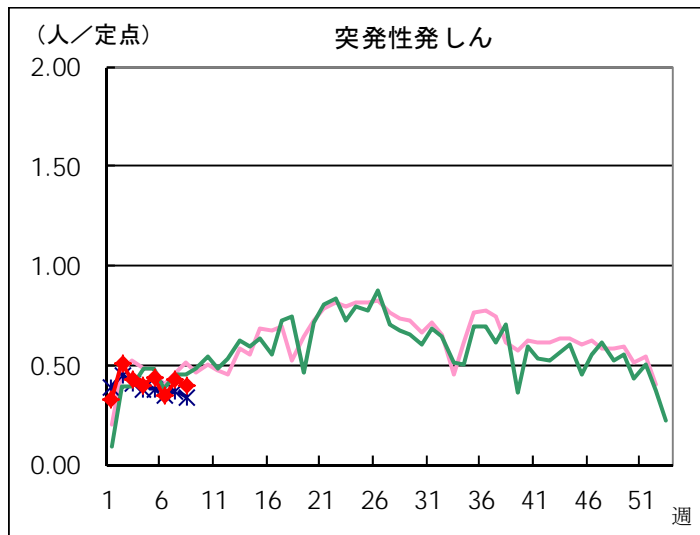
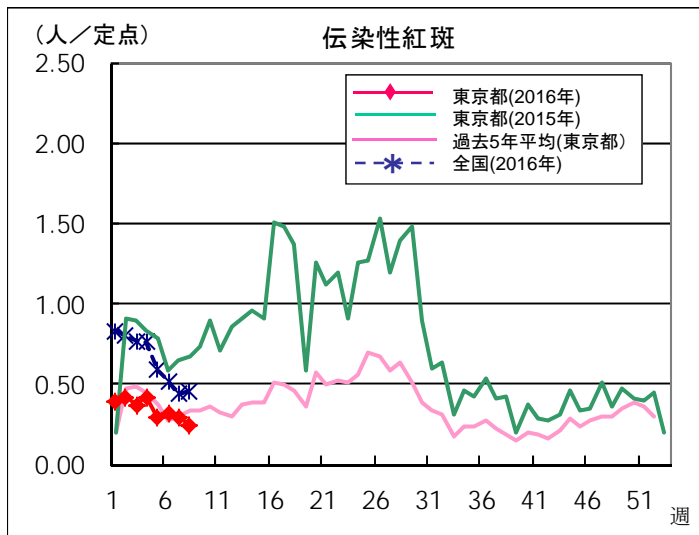
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田		2	1	4							
中央区			6	31			1				
みなと	4	3	16	34	2	1		2			1
新宿区	7		19	54	1		2	2			
文京		1	8	25	3		2	1			1
台東	2	1	2	39	3	2		3			1
墨田区	1		16	20	1		2				1
江東区		1	28	111	2	1	5	2			10
品川区			8	56	1			2			
目黒区	2		9	31						1	
大田区	1	6	29	142	2		4	5			3
世田谷	1	5	49	94	5		3	8			3
渋谷区			3	17	1		2	4			
中野区		1	27	60	3		1	5			
杉並			26	64	4		1	3			1
池袋		1		7	2						1
北区	1		11	28	3			3			3
荒川区		1	21	33	6			2			3
板橋区		2	10	34	3		1	4			3
練馬区		2	54	95	5		3	6			6
足立	3		28	105	2	2	3	1			16
葛飾区	2		32	53	1	1	2				4
江戸川	3	2	71	85	2		4	6			5
八王子市		7	46	139	3		1	5		1	10
町田市		2	43	83	2		3	6			3
西多摩			15	30			5	4			6
南多摩	2		15	42	1			1			3
多摩立川	2		57	59	1	1	5	4		2	6
多摩府中	1	3	45	109	3		7	15	4		10
多摩小平		8	63	78	9		7	10			12
島しょ			16								
東京都合計	32	48	774	1,762	71	8	64	104	4	4	112

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			52								2
中央区			88		1						
みなと			205						1		1
新宿区			208		2						2
文京			156		1						3
台東			173								
墨田区			218					1			9
江東区	1	1	342								
品川区			190								
目黒区			151								
大田区	1		508								
世田谷			663								8
渋谷区			91		1						
中野区			265		1						
杉並			304								
池袋			145		1						5
北区			239								
荒川区			226								
板橋区			232		8						2
練馬区			502								
足立		1	488								
葛飾区			387		3			3			4
江戸川			524		1						
八王子市		2	671								1
町田市		4	387								
西多摩			426								1
南多摩		1	451								
多摩立川		1	521								
多摩府中		1	959			1				3	4
多摩小平		1	892		1			1			7
島しょ			24								
東京都合計	2	12	10,688		20	1		5	1	3	49

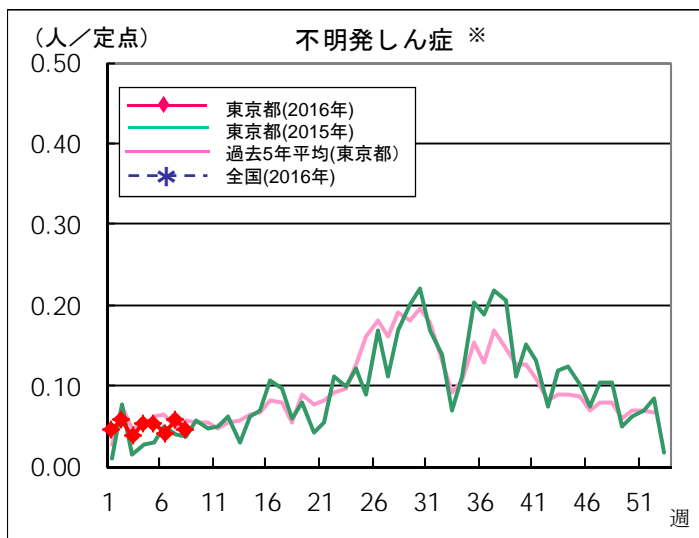
# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2016年8週 現在)

## ◆ 小児科定点



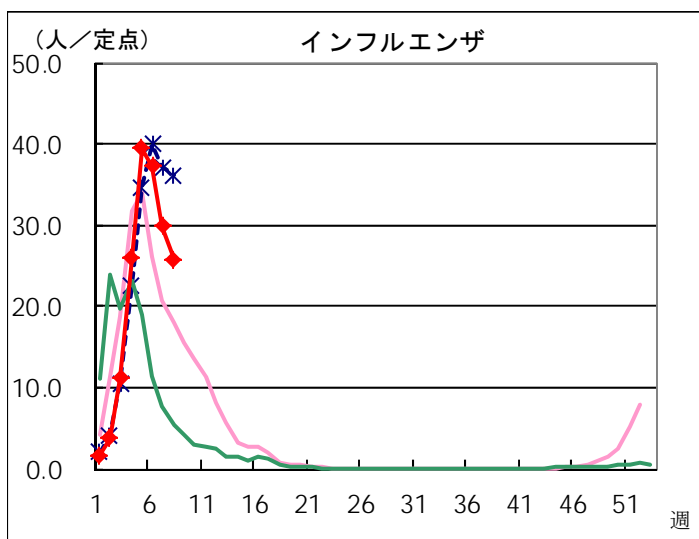


※ 東京都独自対象疾患

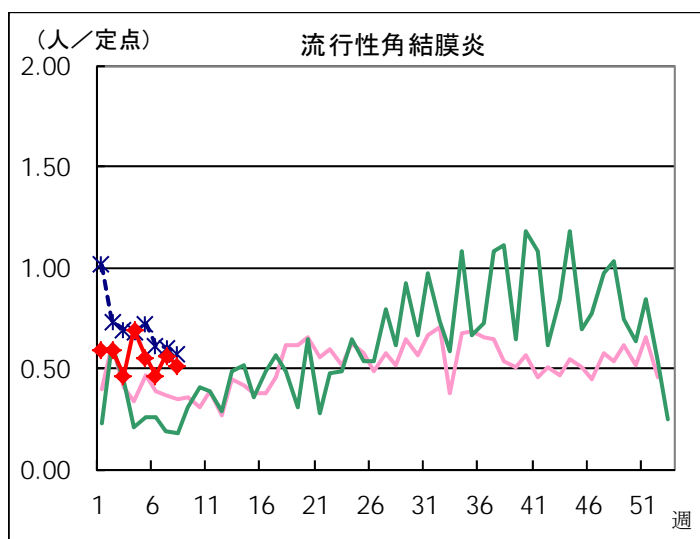
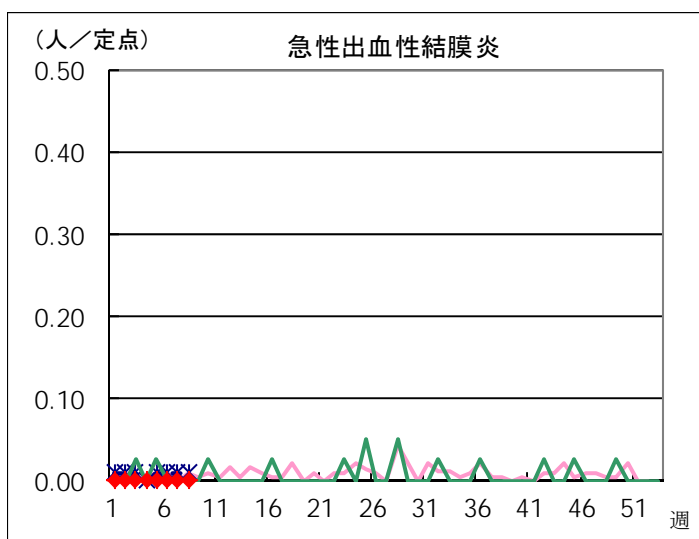


※ 東京都独自対象疾患

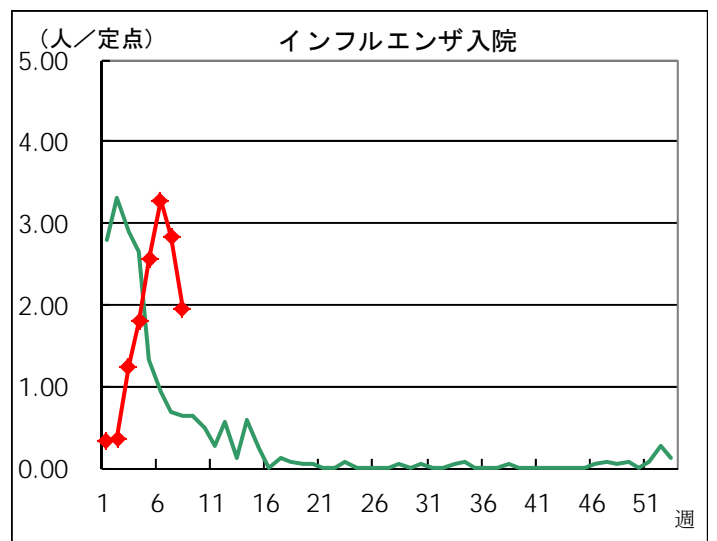
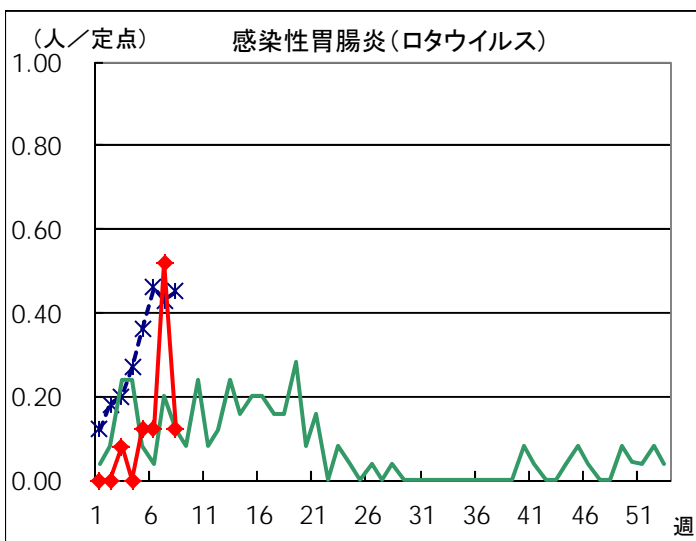
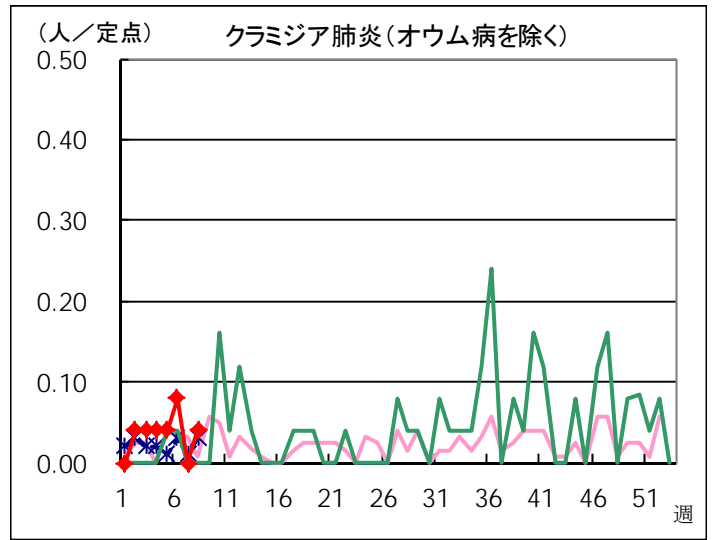
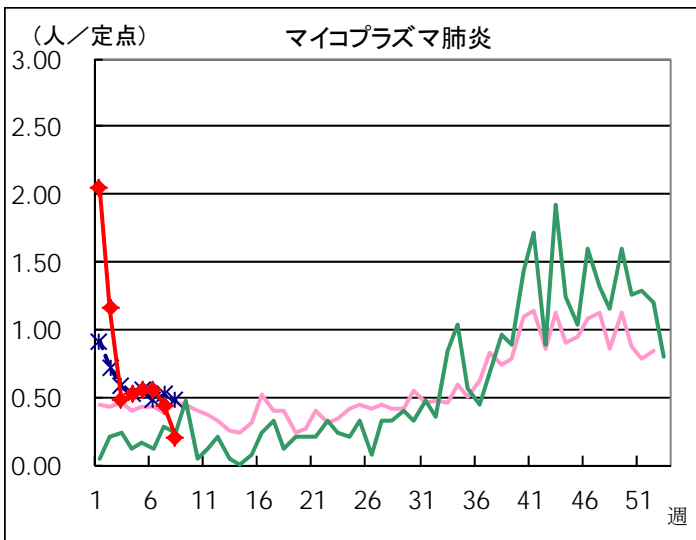
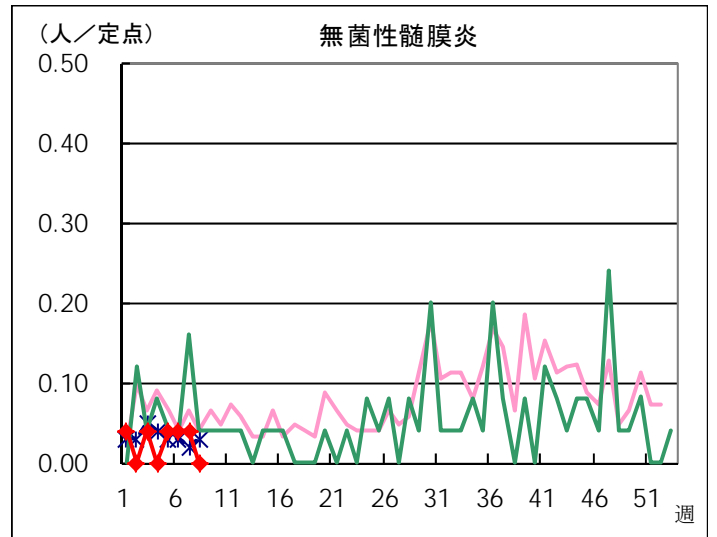
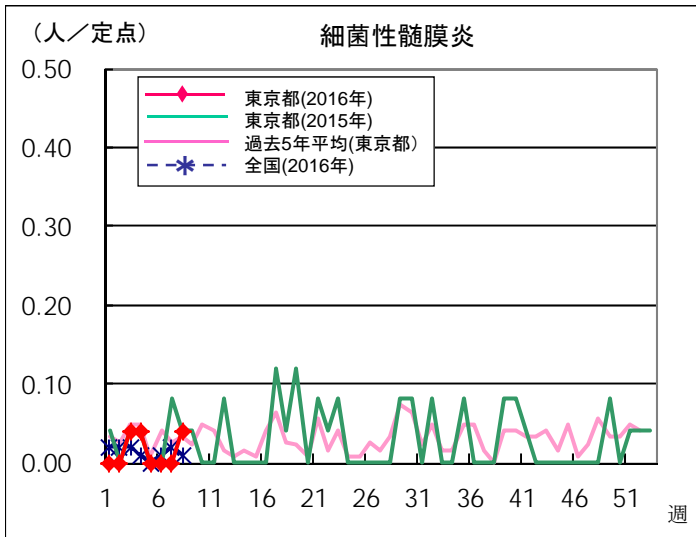
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
1/29	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG I ノロウイルスG II
記載無し	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II
2/1	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
1/27	流行性耳下腺炎	15	尿	ムンプスウイルス
2/1	インフルエンザ疑い	39	咽頭拭い液	インフルエンザウイルス AH1pdm09* ライノウイルス

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2016年6週	10		4	14
2015-2016年 シーズン累計*	110		22	41

\* 2015-2016年シーズンの開始は第36週(2015年8月31日～)

## 病原体検出情報【週別】

検出病原体	2015年		2016年					
	52週	53週	01週	02週	03週	04週	05週	06週
アデノウイルス	5			3	2			
ライノウイルス	1		1	1	1	3	3	1
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	1							
コクサッキーウイルスB群					1			
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス					1			
単純ヘルペスウイルス	1					1		
水痘・帯状疱疹ウイルス								
ヒトヘルペスウイルス6型・7型					3		1	
EBウイルス	1							
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス				1		1	2	2
麻疹ウイルス					1			
風疹ウイルス								
ヒトパルボウイルスB19	1			1				
RSウイルス				1				
ノロウイルス	2			2	1	1		3
ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型		1	2	1	3		2	4
インフルエンザウイルスB型			1	2	5	6	11	14
インフルエンザウイルスAH1pdm09	1	1	2	6	20	23	43	10
デングウイルス								
その他のウイルス								
その他の病原体								



# 病原体検出情報【臨床診断名別】

2015年52週～2016年06週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	174	10	12	21	22	3	12		2	2	17	9				9
アデノウイルス		1				3	6									
ライノウイルス	7	1	3													
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群								1								
コクサッキーウイルスB群					1											
エコーウイルス																
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス	1															
単純ヘルペスウイルス																2
水痘・帯状疱疹ウイルス																
ヒトヘルペスウイルス6型・7型											4					
EBウイルス												1				
サイトメガロウイルス																
ムンプスウイルス												5				1
麻疹ウイルス											1					
風しんウイルス																
ヒトパルボウイルスB19										2						
RSウイルス			1													
ノロウイルス				9												
ロタウイルス																
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	13															
インフルエンザウイルスB型	39															
インフルエンザウイルスAH1pdm09	105	1														
デングウイルス																
その他のウイルス																
その他の病原体																